

LD、ADHD、高機能自閉症等の軽度発達障害向けの 教材・教具の実証研究報告会

文部科学省委嘱事業（障害のある子どもへの対応におけるNPO等を活用した実践研究事業）

日時：2008年3月1日（土） 12:30 - 16:15（開場 12:00）

会場：クレオ大阪西 ホール

〒554-0012 大阪市此花区西九条6丁目1番20号

電話 06-6460-7800

<交通>

JR環状線・阪神西大阪線「西九条」駅下車、徒歩約3分

市バス「西九条」下車、徒歩約2分

参加費：無料

定員：380名



全国LD親の会では、平成18年度から2年間にわたり、文部科学省から「障害のある子どもへの対応におけるNPO等を活用した実践研究事業」の委嘱をうけ、「LD、ADHD、高機能自閉症等の軽度発達障害向けの教材・教具の実証研究」を日本発達障害ネットワークの加盟団体等と共同で行ってきました。

本研究では、学校や療育機関での先行事例・有効事例、家庭での工夫等による教材・教具のアイデア、事例を収集し、LD、ADHD、高機能自閉症等の発達障害の子どもの困難やニーズに合わせて有効なサポート・ツール（教材・教具など）を体系的に整理し、データベースを作成しました。さらに、小学校や療育機関等で新規に開発したサポート・ツールや選定した既存のサポート・ツールの実証を行いました。

報告会では、第1部で、サポート・ツールデータベースの公開とその使い方の説明、事例報告等の研究成果の発表を行います。第2部では、本研究の成果をふまえ、発達障害のある子どもたちに対する指導方法を討議する場を企画しました。

あわせて、会場のギャラリーで新作や実証を行ったサポート・ツールなどの展示も行う予定です。多くの方のご来場をお待ちしています。

主催：全国LD親の会

共催：日本発達障害ネットワーク

後援：大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、日本LD学会、(社)日本作業療法士協会



全国LD親の会

事務局：〒105-0013 東京都港区浜松町1-20-2 村瀬ビル3F TEL:03-6240-0673 FAX:03-6240-0671

E-mail: jpa1d@jddnet.jp URL: <http://www.normanet.ne.jp/zenkokld/>

プ ロ グ ラ ム

12:00 開場 (受付開始)

12:30 開演挨拶

【第1部】

12:40-13:30 事業報告

山岡 修 (全国LD親の会・会長)

森田 安徳 (日本LD学会・理事、吹田市立教育センター・主幹)

奥脇 学 (大阪LD親の会「おたふく会」)

13:30-15:00 事例報告

白倉 節子 (西埼玉LD研究会、所沢市立上新井小学校・教諭)

佐々木 仁子 (西埼玉LD研究会、所沢市立北小学校・教諭)

濱野 幸恵 (NPO法人ファーム・代表理事)

山田 充 (堺LD研究会、堺市立日置荘小学校・教諭)

米田 和子 (堺LD研究会・代表、堺市立向丘小学校・教諭)

辻 薫 (大阪府作業療法士会 特別支援教育研究会・代表)

15:00-15:15 休憩

【第2部】

15:15-16:15 総合討議

実証研究者

小関 京子 (西埼玉LD研究会・会長)

米田 和子 (堺LD研究会・代表、堺市立向丘小学校・教諭)

辻 薫 (大阪府作業療法士会 特別支援教育研究会・代表)

井上 育世 (全国LD親の会・理事)

アドバイザー

篁 倫子 (お茶の水女子大学大学院・教授)

柘植 雅義 (兵庫教育大学大学院・教授)

コメンテーター

樋口 一宗 (文部科学省特別支援教育課 特別支援教育調査官)

司会

内藤 孝子 (全国LD親の会・副会長)

16:15 終演

申込方法

参加ご希望の方

住所 氏名 電話番号 所属 参加人数(3名まで)を明記の上、

往復はがきか、E-mailでお申し込みください。(締切:2月20日)

1. 往復はがき送付先

〒540-0008

大阪市中央区大手前1丁目3番49号 5番 大阪LD親の会「おたふく会」

「教材教具実証研究報告会 申込係」宛

2. E-mail: jpald@jddnet.jp 全国LD親の会・教材教具実証研究報告会 申込係

3. 定員に達し次第受付を終了させていただきます

問合わせ先 全国LD親の会事務局: TEL:03-6240-0673